あなたともっと音楽を！ ONKAN Concert

シリーズ“これが聴きたかった！”第４回

世界3大ピアノ 聴き比べ ＆弾き比べ

ピアノの歴史とロマンを築いてきた、世界３大ピアノといわれる名器の比較体験の世界に踏み入ってみませんか？ ３大ピアノを熟知している演奏家・松原 聡の演奏と解説。そして、時間の許す限り試弾ができます。

2019年8月18日(日) 17:00開演
(16:30開場)

杉並公会堂 大ホール
（JR・東京メトロ丸ノ内線「荻窪」駅北口より徒歩７分）

料金：一般2,500円 小学生以下500円（全自由席）

松原 聡（ピアノ演奏・解説）

世界最高峰と言われる３大ピアノ。全てが、創業から160年を超える世界的な老舗。その創業者たちが「こういう音を創りたい」と夢見て造り上げた名器。また、これら名器を愛したピアニストたちの助言の歴史等を解説し、演奏して参ります。お楽しみください。松原 聡

ベヒシュタイン

ベーゼンドルファー

スタインウェイ＆サンズ

チケット チケットぴあ ☎0570-02-9999　杉並公会堂チケットセンター ☎03-5347-4450 《Pコード：157-132》

お問合せ 松本記念音楽迎賓館 ☎03-3709-5951

■ ４歳以下の入場はお断りしております。どうぞご理解の上、ご協力をお願いいたします。

主催：公益財団法人音楽鑑賞振興財団

あなたともっと音楽を！ ONKAN Concert

シリーズ“これが聴きたかった！”第４回

世界3大ピアノ 聴き比べ＆弾き比べ

Program

第１部　同一曲での３大ピアノ弾き比べ（曲目は当日発表）

第２部　各ピアノの演奏曲

ベーゼンドルファー	シューベルト：即興曲D.899 変ホ長調Op.90-2 他
スタインウェイ・アンド・サンズ	ラフマニノフ：前奏曲Op.3-2「鐘」他
ベヒシュタイン	ドビュッシー：「ベルガマスク組曲」より”月の光” 他

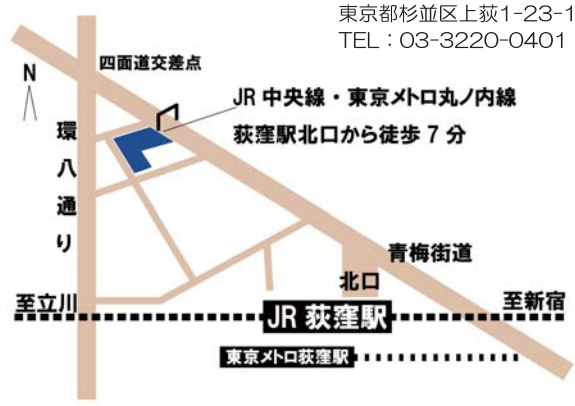
第３部　希望者（抽選）による３大ピアノ弾き比べ

ピアニスト　松原 聡（Pianist：Satoshi MATSUBARA）

1977年、神奈川県座間市出身。3歳よりピアノを学ぶ。9歳より桐朋学園子供のための音楽教室でピアノとソルフェージュを故・新井精と周参見夏子の両氏に、和声・ソルフェージュを作曲家・松井和彦氏に師事。13歳でウィーン市立音楽院ピアノ科入学試験に当時最年少で合格。16歳の時、東京にて初のリサイタルを開催。18歳の時、全イタリア国立音楽院認定の演奏ディプロマを取得。その後、ピアノを酒井忠政氏に師事。2002年より1年間チェコのプラハ音楽院へ留学し、ピアノ科にてヤン・ノヴォトニー教授に師事し修了。後に、更にパリにて巨匠エリック・ハイドシェック氏との親交を得て薫陶を受ける。2003年、神奈川県民ホールで開催された1927年製フランスのエラールピアノを使用したコンサートにて、同ホール・デビューを果たし、好評を博す。2007年5月の新橋ビストロ・ベルラン主催「中国趣味の洋琴を聴く会」、10月のリストランテ国立文流主催「ショパンの食卓」の両コンサートでは演奏と企画制作を兼務し、特に「中国趣味の洋琴を聴く会」では、音楽雑誌ショパン7月号に紹介され、共に高い評価を受けた。2009年には東京と名古屋での室内楽コンサートで好評を博し、2010年5月に高崎市で開催されたショパン時代1844年製のプレイエル・ピアノによるレクチャーコンサートに出演し、高い評価を受ける。2012年に高崎市主催の「夢奏人シリーズ」にてリサイタル開催。2015年3月に東京でリサイタル開催。2016年11月24日東京・紀尾井ホールでの「1906年製スタインウェイお披露目コンサート」でのソロリサイタルに抜擢されて絶賛を博し、音楽雑誌ショパン2017年1月号にも取り上げられる。2017年12月6日のサントリーホール・ブルーローズでの同ピアノでのコンサートにも出演を果たす。夫人でメゾ・ソプラノ歌手の松原広美（旧姓：諸田）とは2013年以降各地で共演を重ね、2015年12月に高崎と東京でジョイントリサイタルを開催し好評を博す。2016年11月末から2017年1月初旬にかけて、ヨーロッパ演奏旅行を行い、2016年12月6日にチェコのフラデッツ・クラーロヴェーのペトロフ本社内博物館ホール、同12月11日ポーランド・ポズナンのポーランド劇場（Teatr Polski）、及び、2017年1月8日イタリア・ミラノの「音楽家養老の家（Casa Riposo）」内トスカニーニ・ホール（Sala Toscanini）にてジョイントリサイタルを開催しいずれも大成功を収める。2017年には「3M音楽祭」に招かれて、前橋市・水戸市・松本市の3都市でジョイントリサイタルを行い、いずれも好評を博す。また、幼少期より約30年に亘って、19世紀から20世紀前半にかけて製造された欧米のヴィンテージ・ピアノに傾倒して、とりわけショパン時代のプレイエルやエラールを含む往年のフランス製ピアノを中心とした、欧米のヴィンテージ・ピアノの研究、収集、演奏活動。19世紀末から始まる、往年の巨匠達による歴史的なピアノ録音を中心とした古い音源の収集や研究、そして20世紀初頭の自動ピアノのピアノロールのCD復刻や歴史的音源の監修や執筆にも携わるなど、ピアノ研究家としての幅広い活動も行っている。現在、群馬県前橋市において拠点となるサロン「アトリエ・ガヴォー（Atelier Gaveau）」を主宰し、リサイタルやレクチャーコンサートなどを中心にピアノ講師等、各地で多彩な活動を展開している。

会場のご案内

東京都杉並区上荻1-23-15
TEL：03-3220-0401



チケット取り扱い

チケットぴあ pia.jp/t 0570-02-9999　Pコード：157-132